

研究課題名

日本産科婦人科学会周産期委員会 周産期登録事業への参加
に関する情報公開

1. 研究の対象

当院産婦人科で妊娠 22 週以降に出産された方

2. 研究目的・方法

- 日本産科婦人科学会が行っている周産期登録事業に参加します。周産期登録データベースは、日本産科婦人科学会会員が所属する施設で本事業の趣旨に賛同する登録加盟施設において、2001 年以降の全生産例の母体情報、胎児情報および分娩周辺の関連医学情報を規定の登録フォームにコンピュータ入力し、収集された施設毎のデータを日本産科婦人科学会が匿名化処理後に保存蓄積しているデータベースです。本データベースは、わが国の全出産数の約 10%、周産期死亡例の約 30%を包含する主として周産期センターの分娩個票を収集していると推定され、生産・死産を問わず参加施設の全出産児の周産期情報を網羅する唯一最大のデータベースとなります。当施設の地域周産期基幹病院としての使命として本邦の周産期関連情報データベースに参加し、もって学術的側面から周産期学の発展に寄与することとなります。方法は、当院で分娩された方の臨床情報を電子カルテから抽出し、匿名化の後、データを解析に利用していきます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：分娩情報、母体情報、出生児の情報等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 産婦人科

研究責任者名 津田 弘之

住所 名古屋市昭和区鶴舞町65

電話 052-744-2261

FAX 052-744-2268

名古屋大学医学部総務課

電話 052-744-1901